

経営比較分析表（令和4年度決算）

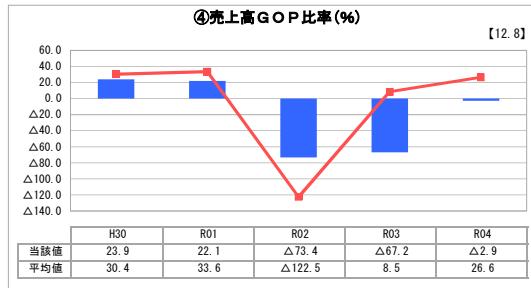
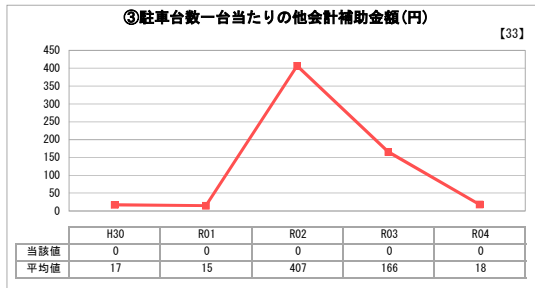
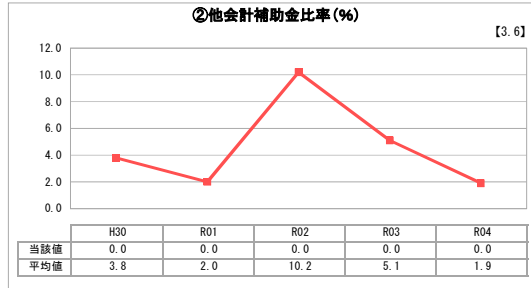
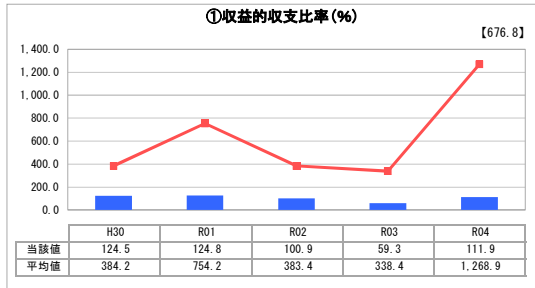
香川県香川町 町営駅前西駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	34	

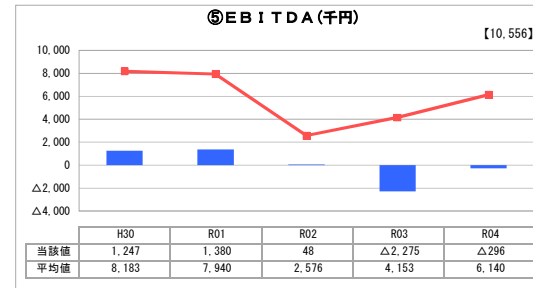
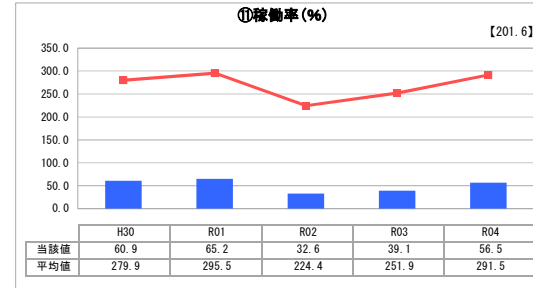
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,976
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
46	400	無

グラフ凡例	
■	当該施設値（当該値）
—	類似施設平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



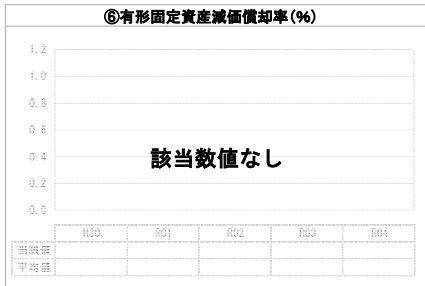
分析欄

1. 収益等の状況について
 収入面では、ほぼコロナ以前に戻ってきた。支出面では管理をシルバー人材センターに委託しており最低賃金の上昇もあり、かなりの負担となっている。又、経年劣化による料金システムの更新等も課題である。
 町内には大型バスを駐車できる施設は少なく、当施設は大型バスを10台駐車できる為、委託料削減の為の閉鎖は難しい状況である。
 今後はシステム更新等や委託方法の見直しも含め適切な運営方法を考えていきたい。

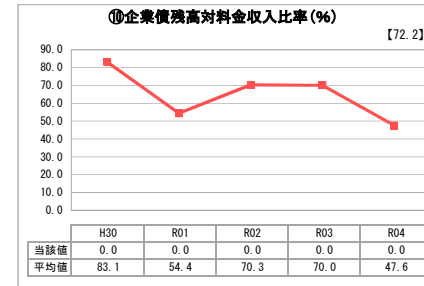
2. 資産等の状況について
 当敷地は、敷地の価値が高いため、資産全体の価値は高いものと思われる。
 他の用途への活用も考えられるが、一定数の利用者があり、特に観光シーズンには町内の交通渋滞を緩和し、観光客の安全確保にも一役買っている点も踏まえ、現状は駐車場のまま活用する方針である。

3. 利用の状況について
 稼働率に関しては類似施設の平均を下回っている。これは当該駐車場の営業時間が日中に限られていることのほか、近隣に24時間自由に出入りできる無人のコインパーキング等の類似施設が多いためが原因として考えられる。
 しかし、町内に大型バスを止められる駐車場が少ない中、当該駐車場は大型バスを10台駐車可能であり、バス利用観光客の需要に対応できる点は観光振興への寄与にも結びつき一定の需要があるものと考えられる。

2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
61,413
⑧設備投資見込額(千円)
0



全体総括
 委託料の高騰等により、経営的には厳しい状況にある。
 今後の課題としては歳入の大部分を占める管理委託料を効率良く削減することと経年劣化が進んだ施設の更新等である。
 その一方で大型バスを10台駐車可能な貴重な施設でもある。
 今後は経営の効率化を図る運営方法を考えていかなければならない。